

平成 26 年 2 月 17 日

神戸市立小学校長各位

神戸市保健福祉局障害福祉部障害福祉課長 今西 敏男  
神戸市教育委員会事務局社会教育部スポーツ体育課長 中村 俊彦  
社会福祉法人神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センター長 片岡 和子  
公益財団法人神戸市スポーツ教育協会スポーツイベント係長 敦賀 孝一  
(検討会調査部会)

### 神戸総合型地域スポーツクラブへのアンケート調査の実施について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この調査は、神戸市保健福祉局障害福祉部と社会福祉法人神戸市社会福祉協議会が、神戸市民のスポーツ活動を所管する神戸市教育委員会事務局とともに、神戸市内各地域で取り組まれているスポーツ活動の中に障害のある方々の参加がどのような状況かについての調査を行うものです。

これは、神戸市保健福祉局障害福祉部と社会福祉法人神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センターが、平成 25 年度に厚生労働省の指定を受けて実施する研究事業「地域型障害者スポーツのあり方検討会（座長 金山 千広一神戸女学院大学教授）」の一環として実施しております。

従来から、神戸市では障害者スポーツの全市大会や教室などを開催していますが、これらは、障害のある人が、住み慣れたまちで、気軽にスポーツに出会い、近所の方々と交流し、体を動かす場所とは言えないのではないかと考えました。

こうした背景から、「地域」に目を向けますと、小学校区というエリアで、地域の住民のスポーツ活動の振興に取り組む「神戸総合型地域スポーツクラブ」があります。

そこで、地域で障害者スポーツが取り入れられているか、地域のスポーツイベントに障害のある人がどのくらい参加しているのか、などを「神戸総合型地域スポーツクラブ」のご代表にお聞きすることにいたしました。

調査実施にあたっては、別添のとおり、ご挨拶と調査シートを別途庁内メール便でお配りしております。回答は郵送で直接集約業者に返信するシステムとしておりますが、万一、地域の方から調査内容等のご質問がございましたら、下記にご連絡いただいでください。

お忙しい中、まことに申し訳ございませんが、ご配慮賜りますようお願いいたします。

#### 問い合わせ先

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター  
〒651-0086 神戸市中央区磯上通 3 丁目 1 - 3 2

TEL : (078) 271-5330 FAX : (078) 271-5367

※なお、アンケートの配送や回収・集計に関わる業務は株式会社東京商工リサーチに業務委託しております。

地域でみんなのスポーツ活動を支えるみなさまへ（ご協力のお願い）

★ごあいさつ

寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆様におかれましては、各地域でスポーツを通じてお健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、私ども社会福祉法人神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センターでは、神戸市障害福祉部とともに、障害のある方々のスポーツ活動等をお手伝いしています。皆様には、日頃から、私どもの事業や活動にご理解とご協力を賜り、熱く御礼申し上げます。

★お願い

さて、私どもは、今年度（平成 25 年度）に検討会において、地域で障害のある方々がスポーツなどのイベントに参加して、スポーツに出会い、いきいきと暮らしてもらうにはどうすればよいかを厚生労働省の調査研究事業として調査・研究しています。

テーマ名は「神戸市地域型障害者スポーツのあり方検討」と申します。

あり方を探るためには、まずは、現状を学ぶ必要があります。

そこで、今、地域で取り組まれているスポーツやレクリエーションの催しにその地域にお住まいの障害のある方々がどんなふうに参加されているかなどをお聞きしたいと思い、アンケートを実施させていただきます。

お忙しい中、まことに恐縮ですが、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

★なぜ調査・研究が必要なのでしょう？

私どもは、日頃から障害のある人の健やかな暮らしのために、さまざまな競技大会を開催したり、障害者スポーツ指導員による障害者スポーツ教室を開催したり、地域へ出かけて教室を開催する事業などを行ったりしています。

しかし、大きな競技場の大会に出場したり、中央区磯上通にある市民福祉スポーツセンターの教室まで出かけたりののは、障害のある人にとっても、またそのご家族にとっても大変なことです。

そこで、センタースタッフが地域に巡回し、障害者を対象とした楽しいスポーツ教室を開催するなど、障がいのある人が住んでいるまちでスポーツを行う場を少しでも作ろうとしています。すべての地域にお邪魔するには相当な時間が必要となります。

多くの障害者にスポーツに出会ってほしい、地域の人に障害者スポーツは種目や工夫で誰でも楽しめることなどをもっと知ってほしい、と考え、家の近所で、気軽に楽しめる障害者スポーツの実現に向けて、どんなしくみが、どんな人材があれば実現するのか、研究しようということになりました。

以上のことから皆様のご協力をお願いいたします。

❁ 地域型障害者スポーツのあり方検討会 ❁ (敬称略)

座長 神戸女学院大学 教授 金山 千広  
副座長 兵庫県立大学 准教授 伊藤 克広  
委員 社会福祉法人神戸市身体障害者団体連合会 会長 池内 正  
神戸市手をつなぐ育成会 会長 後藤 久美子  
兵庫県立総合リハビリテーションセンター所長 吉田 裕明  
神戸市教育委員会事務局社会教育部長 東野 展也  
同 指導部長 竹下 正明  
公益財団法人神戸市スポーツ教育協会常務理事 碓氷 信幸  
神戸市保健福祉局障害福祉部長 衣川 彰  
社会福祉法人神戸市社会福祉協議会事務局長 木原 勇

❁ 地域型障害者スポーツのあり方検討会 調査部会 ❁ (敬称略)

神戸市保健福祉局障害福祉部障害福祉課長 今西 敏男  
同 管理係長 小川 智也  
神戸市教育委員会事務局社会教育部スポーツ体育課長 中村 俊彦  
同 市民スポーツ係長 安井 功  
同 指導主事 荒川 慎一郎  
同 指導主事 赤木 裕之  
神戸市スポーツ教育協会スポーツイベント係長 敦賀 孝一  
神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センター長 片岡 和子  
同 指導員 大久保 正樹

## 神戸市地域型障害者スポーツのあり方に関する意識調査結果

(神戸総合型地域スポーツクラブ)

調査対象：神戸市総合型地域スポーツクラブ 165 ヶ所

回答 35 ヶ所

回収率 21.1%

調査期間 2014年2月17日～2014年2月28日

クラブの所在地：

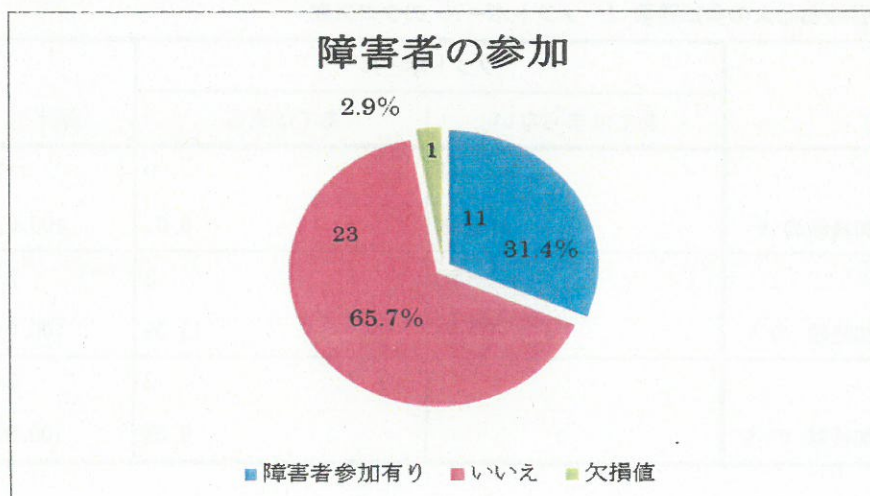
所在地

		度数	パーセント
有効数	東灘	4	11.4
	灘	2	5.7
	中央	3	8.6
	兵庫	3	8.6
	北	4	11.4
	長田	5	14.3
	須磨	5	14.3
	垂水	2	5.7
	西	5	14.3
	合計	33	94.3
	欠損値	システム欠損値	2
合計		35	100.0

現在の会員数と年間予算

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
会員数	28	30	1212	246.64	237.53
年間予算	24	45000	2500000	508141.67	695833.53

障害者の参加状況 参加有り n=11 参加なし n=23 無回答 n=1



問1. あなたのスポーツクラブで活動しているスポーツ種目は何ですか。あてはまる種目の番号すべてに○をつけてください。

1. 野球 2. ソフトボール 3. サッカー 4. ラグビー 5. テニス  
 6. ドッジボール 7. バレーボール 8. バスケットボール  
 9. バドミントン 10. 体操、ダンス 11. 剣道 12. 空手 13. 柔道  
 14. グラウンドゴルフ 15. 風船バレーボール 16. 卓球  
 17. ボッチャ  
 18. その他 ( )

実施種目数合計

	障害者の参加	度数	平均値	標準偏差
	参加がある	11	7.0909	2.50817
	参加が無い	23	5.6087	1.99406

問1障害のある人の参加経験 と 野球 のクロス表

障害のある人の参加経験	野球		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り	度数 3	8	11
	障害のある人の参加経験の % 27.3%	72.7%	100.0%
障害者参加無し	度数 3	20	23
	障害のある人の参加経験の % 13.0%	87.0%	100.0%
合計	度数 28	34	34
	障害のある人の参加経験の % 82.4%	100.0%	100.0%

問1障害のある人の参加経験 と ソフトボール のクロス表

障害のある人の参加経験	ソフトボール		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り	度数 11	0	11
	障害のある人の参加経験の % 100.0%	0.0%	100.0%
障害者参加無し	度数 20	3	23
	障害のある人の参加経験の % 87.0%	13.0%	100.0%
合計	度数 3	34	34
	障害のある人の参加経験の % 8.8%	100.0%	100.0%

問1障害のある人の参加経験 と サッカー のクロス表

障害のある人の参加経験	サッカー		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 度数 障害のある人の参加経験の %	5 45.5%	6 54.5%	11 100.0%
障害者参加無し 度数 障害のある人の参加経験の %	8 34.8%	15 65.2%	23 100.0%
合計 度数 障害のある人の参加経験の %		21 61.8%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と ラグビー のクロス表

障害のある人の参加経験	ラグビー		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 度数 障害のある人の参加経験の %	10 90.9%	1 9.1%	11 100.0%
障害者参加無し 度数 障害のある人の参加経験の %	22 95.7%	1 4.3%	23 100.0%
合計 度数 障害のある人の参加経験の %		2 5.9%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と テニス のクロス表

障害のある人の参加経験	テニス		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 度数 障害のある人の参加経験の %	7 63.6%	4 36.4%	11 100.0%
障害者参加無し 度数 障害のある人の参加経験の %	20 87.0%	3 13.0%	23 100.0%
合計 度数 障害のある人の参加経験の %		7 20.6%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と ドッジボール のクロス表

障害のある人の参加経験	ドッジボール		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者 度数	7	4	11
参加有 障害のある人の参加経験の %	63.6%	36.4%	100.0%
障害者 度数	21	2	23
参加無 障害のある人の参加経験の %	91.3%	8.7%	100.0%
合計 度数		6	34
障害のある人の参加経験の %		17.6%	100.0%

問1障害のある人の参加経験 と バレーボール のクロス表

障害のある人の参加経験	バレーボール		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参 度数	1	10	11
加有り 障害のある人の参加経験の %	9.1%	90.9%	100.0%
障害者参 度数	5	18	23
加無し 障害のある人の参加経験の %	21.7%	78.3%	100.0%
合計 度数		28	34
障害のある人の参加経験の %		82.4%	100.0%

問1障害のある人の参加経験 と バスケットボール のクロス表

障害のある人の参加経験	バスケットボール		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参 度数	7	4	11
加有り 障害のある人の参加経験の %	63.6%	36.4%	100.0%
障害者参 度数	19	4	23
加無し 障害のある人の参加経験の %	82.6%	17.4%	100.0%
合計 度数	26	8	34
障害のある人の参加経験の %	76.5%	23.5%	100.0%



問1障害のある人の参加経験 と バドミントンのクロス表

障害のある人の参加経験	バドミントン		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 障害のある人の参加経験の %	4 36.4%	7 63.6%	11 100.0%
障害者参加無し 障害のある人の参加経験の %	14 60.9%	9 39.1%	23 100.0%
合計 障害のある人の参加経験の %		16 47.1%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と 体操ダンスのクロス表

障害のある人の参加経験	体操ダンス		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 障害のある人の参加経験の %	5 45.5%	6 54.5%	11 100.0%
障害者参加無し 障害のある人の参加経験の %	19 82.6%	4 17.4%	23 100.0%
合計 障害のある人の参加経験の %		10 29.4%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と 剣道のクロス表

障害のある人の参加経験	剣道		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 障害のある人の参加経験の %	9 81.8%	2 18.2%	11 100.0%
障害者参加無し 障害のある人の参加経験の %	17 73.9%	6 26.1%	23 100.0%
合計 障害のある人の参加経験の %		8 23.5%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と 空手 のクロス表

障害のある人の参加経験	空手		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 障害のある人の参加経験の %	9 81.8%	2 18.2%	11 100.0%
障害者参加無し 障害のある人の参加経験の %	15 65.2%	8 34.8%	23 100.0%
合計 障害のある人の参加経験の %		10 29.4%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と 柔道 のクロス表

障害のある人の参加経験	柔道		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 障害のある人の参加経験の %	9 81.8%	2 18.2%	11 100.0%
障害者参加無し 障害のある人の参加経験の %	23 100.0%	0 0.0%	23 100.0%
合計 障害のある人の参加経験の %		2 5.9%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と グラウンドゴルフ のクロス表

障害のある人の参加経験	グラウンドゴルフ		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有り 障害のある人の参加経験の %	5 45.5%	6 54.5%	11 100.0%
障害者参加無し 障害のある人の参加経験の %	16 69.6%	7 30.4%	23 100.0%
合計 障害のある人の参加経験の %		13 38.2%	34 100.0%

問1障害のある人の参加経験 と 風船バレーボール のクロス表

障害のある人の参加経験	風船バレーボール		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加 度数	9	2	11
有り 障害のある人の参加経験の %	81.8%	18.2%	100.0%
障害者参加 度数	23	0	23
無し 障害のある人の参加経験 の %	100.0%	0.0%	100.0%
合計 度数		2	34
障害のある人の参加経験 の %		5.9%	100.0%

問1障害のある人の参加経験 と 卓球 のクロス表

障害のある人の参加経験	卓球		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有 度数	3	8	11
り 障害のある人の参加経験の %	27.3%	72.7%	100.0%
障害者参加無 度数	7	16	23
し 障害のある人の参加経験 の %	30.4%	69.6%	100.0%
合計 度数		24	34
障害のある人の参加経験 の %		70.6%	100.0%

問1障害のある人の参加経験 と ボッチャ のクロス表

障害のある人の参加経験	ボッチャ	合計
	あてはまらない	
障害者参加 度数	11	11
有り 障害のある人の参加経験の %	100.0%	100.0%
障害者参加 度数	23	23
無し 障害のある人の参加経験 の %	100.0%	100.0%
合計 度数		34
障害のある人の参加経験 の %		100.0%

問1障害のある人の参加経験 と その他1 のクロス表

障害のある人の参加経験	その他1		合計
	あてはまらない	あてはまる	
障害者参加有 度数	5	6	11
り 障害のある人の参加経験の %	45.5%	54.5%	100.0%
障害者参加無 度数	10	13	23
し 障害のある人の参加経験 の %	43.5%	56.5%	100.0%
合計 度数		19	34
障害のある人の参加経験 の %		55.9%	100.0%

その他：

- スナッグゴルフ、親子球技さまざま
- ヨガ
- 陸上
- 一輪車、駅伝
- ヨガ、ストレッチ
- よさこい踊
- インディアカ
- コーラス、読み聞かせ
- ビーチバレー
- 太極拳
- 銃剣道
- バトントワリング、阿波踊り
- 陸上
- スポーツ吹き矢
- 居合
- 太極拳
- ボート

問2. あなたのクラブの規約には、障害のある人の参加について記載がされていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 「障害のある人/障害の有無にかかわらず」
2. 「誰もが/誰でも/すべての人」
3. その他 ( )
4. 記載なし

1. 「障害のある人/障害の有無にかかわらず」

		記載なし	記載有	合計
参加有	度数	10	1	11
	%	90.9%	9.1%	100.0%
参加なし	度数	23	0	23
	%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	33	1	34
	%	97.1%	2.9%	100.0%

2. 「誰もが/誰でも/すべての人」

		記載なし	記載有	合計
参加有	度数	5	6	11
	%	45.5%	54.5%	100.0%
参加なし	度数	19	4	23
	%	82.6%	17.4%	100.0%
合計	度数	24	10	34
	%	70.6%	29.4%	100.0%

3. その他

		記載なし	記載有	合計
参加有	度数	10	1	11
	%	90.9%	9.1%	100.0%
参加なし	度数	22	1	23
	%	95.7%	4.3%	100.0%
合計	度数	32	2	34
	%	94.1%	5.9%	100.0%

4. 記載なし

		あてはま らない	あてはまる	合計
参加有	度数	7	4	11
	%	63.6%	36.4%	100.0%
参加なし	度数	5	18	23
	%	21.7%	78.3%	100.0%
合計	度数	12	22	34
	%	35.3%	64.7%	100.0%

問3. あなたのスポーツクラブでは、障害のある人が運動やスポーツに参加できる機会を  
設けていますか（設けたことがありますか）。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 障害者参加有り (→ 問3-1・3-2・3-3・3-4へ)
2. いいえ (→ 問4へ)

問3障害のある人の参加経験

		度数	パーセント
有効数	障害者参加有り	11	31.4
	いいえ	23	65.7
	合計	34	97.1
欠損値	システム欠損値	1	2.9
合計		35	100.0

問3-1. 問3で「1. 障害者参加有り」と回答された方におたずねします。運動やス  
ポーツを行っている障害のある人はどのように参加していますか。あてはまる  
番号すべてに○をつけてください。

1. 障害のある人のためのスポーツ種目やレクリエーションを設けている。
2. 障害のある人のためのイベント（運動会など）を行っている。
3. 障害のある人が障害の無い人と一緒に参加できるイベントがある。
4. 一般の種目で、障害のある人の参加がある。
5. その他 ( )

障害のある人のためのスポーツ種目やレクリエーション  
 を設けている。

		度数	パーセント
有効数	あてはまらない	6	54.5
	あてはまる	5	45.5
	合計	11	100.0

障害のある人のためのイベント（運動会など）を行って  
 いる。

		度数	パーセント
有効数	あてはまらない	10	90.9
	あてはまる	1	9.1
	合計	11	100.0

障害のある人が障害の無い人と一緒に参加できるイベン  
 トがある。

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	6	54.5
あてはまる	5	45.5
合計	11	100.0

一般の種目で障害のある人の参加がある。

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	6	54.5
あてはまる	5	45.5
合計	11	100.0

### その他3

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	11	100.0

問3-2. 問3で「1. 障害者参加有り」と回答された方におたずねします。どのような運動やスポーツを行っていますか。以下の表に具体的な種目名・イベント内容等をお書きください。また参加した人の障害の種類について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- スポーツ芸術、ダンス、合器演そう
- テニス
- 体験会（どのクラブでも自由に体験参加できる）
- サッカー
- トランポリン
- 野球
- 風船バレーボール大会
- ふうせんバレー（障害児と保護者・高齢者、地域の支援者とのチームで試合に参加）
- リズム体操
- サッカー
- マラソン
- 卓球
- ボール
- JD（ジュニアダンス）（神戸マラソン応援で、ノエビアスタジアム前で健常児童と一緒に踊った）
- 空手

- バレーボール
- 体操
- 春のミニ運動会（ふれまち協主催の行事でみこしパレードやパン喰い競争に出場）
- スポーツフェスティバル

参加した人の障害の種類： 1. 肢体不自由 2. 視覚障害 3. 聴覚障害 4. 内部障害  
5. 知的障害 6. 精神障害 7. その他発達障害など

**肢体不自由**

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	7	63.6
あてはまる	4	36.4
合計	11	100.0

**視覚障害**

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	7	63.6
あてはまる	4	36.4
合計	11	100.0

**聴覚障害**

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	7	63.6
あてはまる	4	36.4
合計	11	100.0

**内部障害**

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	10	90.9
あてはまる	1	9.1
合計	11	100.0

**知的障害**

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	5	45.5
あてはまる	6	54.5
合計	11	100.0



精神障害

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	11	100.0

その他発達障害など

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	5	45.5
あてはまる	6	54.5
合計	11	100.0

問3-3. 問3で「1. 障害者参加有り」と回答された方におたずねします。障害のある人の参加（過去の参加を含む）に際しての、クラブマネジメントについて以下の（1）～（3）の問いにお答えください。

(1) 障害のある人の会費には割引がありますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 減額    2. 無料    3. 割引が無い    4. 会費は徴収していない

会費には割引

	度数	パーセント
有効数 無料	1	9.1
割引が無い	6	54.5
回避徴収なし	4	36.4
合計	11	100.0

(2) 障害のある人が参加するプログラムは健常者のみのプログラムに比べて経費がかかりますか。

1. 高い (→ (2-1) ～)    2. 同じくらい (→ (3) ～)  
3. 安い (→ (3) ～)

経費

		度数	パーセント
有効数	同じくらい	9	81.8
	安い	1	9.1
	合計	10	90.9
欠損値	システム欠損値	1	9.1
合計		11	100.0

(2-1) 「(2)」で「1. 高い」と答えた方におたずねします。どのようなことに経費がかかっていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 指導者謝金
2. 介助スタッフの人件費
3. ボランティア交通費
4. 障害者スポーツ用の器具や用具
5. 案内等の広報
6. その他 ( )

「高い」との回答は皆無であった。

(3) 障害のある人の参加に際して、他の組織から支援を受けたり連携したりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 障害者参加有り (→ (3-1)、(3-2)へ)
2. いいえ (→問4へ)

他の組織から支援を受けたり連携

		度数	パーセント
有効数	障害者参加有り	3	27.3
	いいえ	7	63.6
	合計	10	90.9
欠損値	システム欠損値	1	9.1
合計		11	100.0

(3-1) 「(3)」で「1. 障害者参加有り」と答えた方におたずねします。連携先や支援先はどこですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 行政
2. 社会福祉協議会
3. 地域の学校
4. 特別支援学校
5. 障害者福祉関連施設
6. 障害者スポーツ振興センター
7. 障害者スポーツ関係団体
8. 一般のスポーツ関連団体
9. 障害者の当事者団体
10. その他 ( )

行政

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	2	66.7
あてはまる	1	33.3
合計	3	100.0

社会福祉協議会

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0

地域の学校

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0

特別支援学校

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0

障害者福祉関連施設

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0

障害者スポーツ振興センター

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0

障害者スポーツ関係団体

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	2	66.7
あてはまる	1	33.3
合計	3	100.0

一般のスポーツ関連団体

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0

障害者の当事者団体

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0

その他5

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	2	66.7
あてはまる	1	33.3
合計	3	100.0

(3-2) 「(3)」で「1. 障害者参加有り」と答えた方におたずねします。それは、どのような支援や連携ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 資金援助、助成
2. 施設使用料の減免
3. 施設の優先利用
4. 障害者スポーツ用の用具等の提供
5. 指導者の紹介・派遣
6. 介助者の紹介派遣
7. ボランティアの紹介派遣
8. プログラムの企画や実施への助言
9. その他 ( )

資金援助・助成

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	1	33.3
あてはまる	2	66.7
合計	3	100.0

施設使用料の減免

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	2	66.7
あてはまる	1	33.3
合計	3	100.0

施設の優先利用

	度数	パーセント
有効数 あてはまらない	3	100.0